

朝日ネット主催 第8回

ポートフォリオ・LMSの先端事例研究セミナー

manaba の運用実績と学習効果

日時 2011年6月3日(金) 13:00~17:00

会場 丸ビルホール&コンファレンススクエア8F

参加費
無料

講師 マサチューセッツ工科大学
教育イノベーション・テクノロジー局
シニア・ストラテジスト

飯吉 透氏

国士館大学 法学部 教授
辰野 文理氏

立命館大学 理工学部 教授
高山 茂氏

東洋大学 情報システム部
藤原 喜仁氏

映画専門大学院大学 教務学生課
富澤 英生氏

お申し込みはこちら

▶ <http://manaba.jp>

▶ FAX: 03-3571-8722

朝日ネットでは、これまで計7回にわたり、全国でポートフォリオに関するセミナーを開催してきました。昨年は200大学から350名の大学教員・職員の方々に参加していただき、セミナーを重ねるごとに、皆様の大学教育に向けた関心の高さを強く感じております。

大学教育の改革は、教育の制度や仕組みが変わるだけでは実現できません。制度やテクノロジーが進化すると同時に、実際の教育現場において教員・職員の方々が連携し、新たな学びの方法や環境を提供するための工夫がより一層必要になってきています。

そこで、8回目となる本セミナーでは、第1部として米国における大学教育の先進的事例等のお話を紹介します。また、第2部、第3部では、朝日ネットの教育支援システム「manaba」を1年以上にわたり、現場で運用されている方々を講師にお招きし、運用面における工夫や体制づくりなどの実績、さらには学習への効果についてお話をさせていただきます。本セミナーを通し、少しでも教員ならびに職員の方々の役に立てればと思っております。

セミナー概要

日時	2011年6月3日(金) 13:00~17:00 受付開始 12:00
会場	丸ビルホール&コンファレンススクエア8F A会場 …ROOM4 B会場 …ROOM2
対象	大学教員・大学職員の方 ※企業関係者の方はご遠慮ください
定員	80名
参加費	無料
申込方法	6月1日(水)までに下記のURLよりお申し込みください。 ※お申し込み多数の場合は抽選となります。ご了承ください。 http://manaba.jp

会場案内

丸ビルホール&コンファレンススクエア8F
〒100-6307 東京都千代田区丸の内2-4-1丸ビル8F
●東京駅丸の内南口より徒歩1分
●丸の内線東京駅より直結・千代田線二重橋前駅直結



タイムスケジュール

時間	A 会場	B 会場
12:00	受付開始	
13:00	第1部 「ウェブで学ぶ」を超えて ～よりよい「学び」の実践～ マサチューセッツ工科大学 教育イノベーション・テクノロジー局 シニア・ストラテジスト 飯吉 透氏	
13:45	休憩	
14:00	第2部 入学前教育からはじめる ポートフォリオを活用した教育 国士館大学 法学部 教授 辰野 文理氏	なぜ、東洋大学では授業支援システムの 利用率が3倍に伸びたのか? 東洋大学 情報システム部 藤原 喜仁氏
14:50	休憩	
15:00	第3部 ポートフォリオ(学修カルテ)の 1年間の運用実績 立命館大学 理工学部 教授 高山 茂氏	manaba course を利用した 動画配信による授業 映画専門大学院大学 教務学生課 富澤 英生氏
15:50	個別相談会	
17:00	終了	

「ウェブで学ぶ」を超えて～よりよい「学び」の実践～

A会場

常に化する21世紀のグローバル社会。それは教育の世界においても例外なく日々変化を遂げています。このような社会の中で、日本の大学はより自らをオープンに世界に開き、絶え間ない教育イノベーションを通じて進化を続ける必要があります。様々な難題に直面している日本が、今後自国だけでなく世界の発展に貢献できる人材を育て輩出していくために、今、日本の大学にはどのような変革が求められているのでしょうか。

本講演は、変革を促すための「力」としてICTをフル活用するための視点や発想について考え、マサチューセッツ工科大学をはじめとする米国の大学における「Blended Learning」などの先進的な事例の紹介を通じて、新しい大学教育の姿とその実現を目指す支援体制づくりについての提言をおこないます。



飯吉 透氏

東京生まれ。Ph.D.(教授システム学)。MITシニア・ストラテジスト。北陸先端科学技術大学院大学大学院教育イニシアティブセンター客員教授。国際基督教大学、同大学院教育学研究科を経て、フロリダ州立大学教育大学院博士課程修了。カーネギー財団知識メディア研究所所長、東京大学大学院情報学環客員教授などを歴任。主編共著書に、「ウェブで学ぶオープンエデュケーションと知の革命」(筑摩書房)、「Opening Up Education」(MIT出版)他。

入学前教育からはじめる
ポートフォリオを活用した教育

A会場

国士館大学法学部では、入学前教育から初年次教育への学習の一貫性を重視し、2009年度より入学予定者との課題のやり取りや質疑応答、大学からの情報発信などを「manaba folio」で行っています。入学前教育からきめ細かな指導を行うとともに、掲示板を活用した入学予定者同士の交流や、大学からの情報提供を受けることで、入学予定者の入学前の不安を取り除くことが出来ました。入学前教育から蓄積したポートフォリオを、大学生活でどう活用していくのか、また、いくつかの授業形態において「manaba folio」を活用した事例などを紹介します。



辰野 文理氏

国士館大学 法学部 法律学科 教授
法務省を経て平成15年より現職。
専攻は犯罪心理学・計量犯罪学・被害者学・社会調査法。

なぜ、東洋大学では授業支援システムの利用率が
3倍に伸びたのか?

B会場

東洋大学では、2010年度よりすべての学部・大学院の授業支援システムとして「manaba course」の運用を開始し、1年が経過しました。現在、約3万人の学生が「教育の共通インフラ」として、授業前の課題提示、小テスト、掲示板、時間割などを日常的に活用しています。

1年を通じて運用を行った結果、前システムと比較して、教員の利用率が3倍になりました。今回の講演では、「なぜ、東洋大学では授業支援システムの利用率が3倍に伸びたのか?」と題し、実際の導入から運用開始、利用率向上に至るまでを、職員目線から具体的に紹介します。



藤原 喜仁氏

東洋大学 情報システム部 情報システム課 主任
教育研究システム分野に従事。学内グループウェア/全学WEBサイト/GoogleAppsのシステム運用・授業システム運用に携わる。

ポートフォリオ(学修カルテ)の
1年間の運用実績

A会場

立命館大学理工学部電気電子工学科では、2010年4月よりポートフォリオを利用した教育力強化プロジェクトの運用を開始し、1年が経ちました。

初年度は1回生、2回生の約200名の対象学生が、大学における自身の活動履歴を振り返りながら、今後、より有意義な学びを進めてゆくにために、学修意欲、大学生活、進路形成、クラブ・サークル活動、諸企画への参加などの諸状況について「学修カルテ」として記録し、個々のポートフォリオシステムに蓄積しました。

本講では、この「学修カルテ」の紹介と共に、利用した学生がどのように省察したのか等の活用実績や、「学修カルテ」の有意性、今後の「学修カルテ」の展望などについて、実際の画面紹介を交えて紹介します。



高山 茂氏

立命館大学 理工学部 教授 電気電子工学科。
2010年度までの4年間、立命館大学キャリアセンターBKC部長を務める。立命館大学大学院 理工学研究科電気工学専攻博士課程単位取得。博士(工学)

manaba course を利用した
動画配信による授業

B会場

映画専門大学院大学では、社会人でも容易に学習できるように、インターネットを利用した授業支援システムとして導入し、2010年度より運用を開始しました。開講科目につき「講義ビデオの配信」「講義で配布したレジュメの配信」「レポート課題の提出」「個人成績の確認」「掲示板」を中心に活用しています。学外で講義ビデオ閲覧可能な点や、携帯電話から閲覧可能な点、また、シンプルなインターフェイスは、学生はもちろん教職員からも好評を得ています。

「講義ビデオ」のアップロードや、運用におけるルールの決定、実際のシステム利用状況など、これまでの活用実績をもとに紹介します。



高澤 英生氏

映画専門大学院大学 教務学生課
教育支援システムの管理・運用/学籍システムの管理・運用/カリキュラムの編成/入学試験業務全般/奨学金業務/教室管理・運営業務/教授会幹事補佐業務に携わる。

お申し込みは
こちらから

WEB <http://manaba.jp>
FAX 03-3571-8722

問い合わせ先

株式会社 朝日ネット クラウドサービス部

東京都中央区銀座6-6-7 朝日ビル

TEL: 03-3569-3010 MAIL: manaba@desk.asahi-net.or.jp

「第8回 ポートフォリオ・LMSの先端事例研究セミナー」のご案内

拝啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、下記の通り「第8回 ポートフォリオ・LMSの先端事例研究セミナー」を開催致します。つきましては、ご案内状ならびに申込書を送付させていただきますので、ご多用中とは存じますが、何卒ご来場くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

■ 第8回 ポートフォリオ・LMSの先端事例研究セミナー
～ manabaの運用実績と学習効果 ～

日時：2011年6月3日（金） 13：00～17：00

会場：丸ビルホール&コンファレンススクエア 8F

〈お申し込み方法について〉

1. WEBサイトにて受付しております。 >>> <http://manaba.jp>
2. 本案内状下部のFAX申込書でも承っております。必要事項をご記入の上、FAXにてご送付下さい。
※弊社にてお申込受理後、確認のためメールまたはお電話等で連絡をさせていただく場合がございます。

〈本セミナーについてのお問い合わせ〉

株式会社朝日ネット クラウドサービス部 東京都中央区銀座6-6-7 朝日ビル
TEL：03-3569-3010 FAX：03-3571-8722 MAIL：manaba@desk.asahi-net.or.jp

FAX 申込書（切り取らず A4 用紙のままお送り下さい）

フリガナ		
学校・所属名	学校名	所属
学校所在地	〒	
	TEL	FAX
お申込者名	フリガナ 姓	フリガナ 名
	フリガナ 姓	フリガナ 名
〈個人情報の取扱いについて〉 ・当社は、お預り致しましたお客様の個人情報を、「朝日ネット個人情報保護方針」(http://asahi-net.jp/service/agreement/policy.html)に基づき、適正に取り扱います。		

FAX

FAX : 03-3571-8722